「わがごと まるごと」の地域づくりを目指して！

わがまる通信

Vol.21
令和８年
11月発行

三雲地域のとりくみ

よろず会の様子



よろず会とは

よろず会は、三雲地域のことを自由に話し合い、地域のつながりを深め、よりよいまちづくりを目指す協議体の一つです。今回は、三雲地域の地域カフェの代表者が集まり、それぞれの活動や思いを共有しました。運営やボランティアの確保など、共通する課題について意見を交わし、互いの取り組みを学び合う機会となりました。また、地域カフェが健康づくりや世代間交流など、地域にとって大切な役割を担っていることを改めて感じる会となりました。

第1層地域支えあい推進会議
を開催しました！



第1層地域支えあい推進会議とは、

多分野の事業所の方、

ボランティア活動・地域活動をされている方

を委員とし、

第1層・第2層地域支えあい推進員や

行政担当職員も一緒に、

地域の困りごとや課題について情報共有を行う場です。

～今年度のテーマ～

「次の世代につないでいくために」





お知らせ

令和９年１月30日（土）

わがまるフォーラムを開催します！

テーマ

「大切なのは、いたわり♡愛～思いやりの心でつくる、明るい地域づくり～」

講師：夫婦漫才コンビ　中山まさとも・つかさ

詳細は決まり次第、追ってお知らせします！



「次の世代につないでいくために」
それぞれの立場で
感じていること、取り組んでいること
について情報交換を行いました。

当日のグループワークの様子

当日は5つのグループに分かれ、
グループワークを行いました。

それぞれが感じている担い手不足に関する課題やアイデアを共有し、
新たな気づきや学びを得る有意義な時間となりました。

特に、SNSと紙媒体の両方を活用した情報発信の工夫や、
世代間交流の大切さについて活発な意見交換が行われました。

また、「まずは、今活動している私たち自身が楽しんで取り組まないといけないね」
という声も聞かれました。

次回は12月に第2回第1層地域支えあい推進会議を開催し、
次世代へ活動をつないでいくために、今後どのようなことができるのかについて、
さらに話し合いを深めていく予定です。

第１層地域支えあい推進会議の委員さんにインタビューをしました！

『人とのつながりが、今の私の活動につながっています。』

おはなし(傾聴)サポーター
リーダー　紙永真紀子　さん



地域に関わる活動として、どのようなことをされていますか？

本を読むことが好きだったこともあり、「草の根文庫」に関わるようになりました。その後、びわこ学園で紙芝居をしたり、民生委員として活動したりする中で、更生保護女性会や赤十字奉仕団などの活動にも関わってきました。

現在は、「おはなし（傾聴）サポーター」や「折り紙のボランティア」、菩提寺「にじいろの輪」、「移動支援」の活動に参加しています。

「子どもに本を読んでもらいたい」という思いから始まった活動が、少しずつ人とのつながりを広げ、今の地域活動へとつながっています。

これから取り組んでいきたいことはありますか？

実は、もうそろそろ辞めたいんです（笑）。今までやってきたことをできるところまで続けて、あとは次の世代にバトンタッチしていけたらなと思っています。そして、これからは、のんびり一人旅でもしてみたいです（笑）。

地域の方々へメッセージをお願いします!!

まずは、地域のことに関心を持ってほしいです。「これは!!」と思うことがあれば、難しく考えずに、まずはやってみる。ボランティアも、合わなければ辞めていいんです。やってみることで、新しい人との出会いや、今まで知らなかった世界が広がると思います。そうした一歩が、次の世代にもつながっていくんじゃないかなと思っています。



いつもニコニコ「おほほほほー」

センターに来られると「あ、紙永さんがきてる！」とすぐにわかるほど、明るい声がきこえてきます。

この通信に関するお問い合わせはこちら

●ゴミ出し、草引き、電球交換、など
暮らしのちょっとした困りごとを解決するボランティア活動

●サロン、カフェ、体操、地域食堂など
高齢者や子どもが集まれるような通いの場・居場所づくり

こんな活動に興味がある方はお気軽にお問い合わせください！

社会福祉協議会の担当職員です！よろしくお願いします！



社会福祉法人 湖南市社会福祉協議会
〒520-3234　湖南市中央一丁目1番地
湖南市社会福祉センター内
☎ 72-4102　FAX 72-8898
✉ konan-shakyo@rose.ocn.ne.jp

当会ウェブサイト